

令和2年度 社会人教育全コース共通講義
シリーズテーマ：AI、IoT を利用したスマートテクノロジー

大阪大学ナノプログラム社会人教育において全コース共通の講義、(全4回)の第4回を下記内容で開催致します。

今回は、現在の所、前半は中之島センター、後半はオンラインでの講義を予定しております。中之島センターでのご受講も可能ですが、WebEX を利用した遠隔配信でも講義を行います。 ※講師の講義場所は変更となる場合がございます。

中之島センターでのご受講に関しましては、コロナウイルス対策とし、10名程の定員を設けさせていただきます。申し訳ございませんが、定員を超えたお申込みがあった場合は、調整をさせていただきますので、その点、ご承知おきいただけましたら幸いに存じます。

また、これらの講義は出席日数として算定されますので、厚生労働省の「人材開発支援助成金」、「専門実践教育支援助成金」を申請しておられる受講生はご注意ください。

3月19日(金)の第4回目の講義について、来る3月12日(金)までに遠隔配信(WebEX)での受講、中之島センターでの受講、四日市商工会議所での受講、又は欠席かを明記してご返信ください。

申し込み先：nano-program@insd.osaka-u.ac.jp

また、本共通講義はコンソーシアム会員企業所属の社員の方々も遠隔配信(WebEX)でご聴講いただけます。ご希望者は氏名、メールアドレスを明記の上、上記申込先宛てにお申し込み下さい。

ナノサイエンスデザイン教育研究センター事務局

記

シリーズテーマ：

「AI、IoT を利用したスマートテクノロジー」

開講時間：2021年3月19日(金)

受講方法：WebEX での遠隔配信、中之島センター(404号室)、四日市商工会議所

前半

1) 福井 正博氏 (立命館大学理工学部 電子情報工学科 教授)

題目: 「暮らしと蓄電池のスマート化」

概要: 昨今、電気自動車や再生エネルギー活用など、急速に暮らしとの関係で注目度を上げている蓄電池に関して、社会での使われ方と役立ち、スマート制御などに関してお話ししたいと思います。また、数学的なモデル化や専用回路を使った制御の方法などに関してもご紹介したいと思います。

後半

2) 佐々木 正信氏 (東京電力エナジーパートナー株式会社 販売本部 副部長)

題目: 「バーチャルパワープラントの取組み」

概要: 電力事業の大きな環境変化により、バーチャルパワープラント(VPP)への期待が高まっている。本講演では、電力事業の環境変化、VPP事業、海外VPP事業者例、Vehicle to Grid(V2G)、蓄電池によるVPP実証例等の、東京電力エナジーパートナーによる取組みを紹介する。

-以上